

News Release

2019年3月26日
株式会社日本政策投資銀行

「関西のインバウンド観光動向（アンケート調査） ～更なる観光消費拡大に向け「面の広がり」と「点の深掘り」を 意識した仕組みづくりを～」を発行

株式会社日本政策投資銀行（以下「DBJ」という。）は、このたび「関西のインバウンド観光動向（アンケート調査）」と題した調査レポートを発行しました。

DBJでは、2012年度より継続的にアジア・欧米豪12地域（アジアは韓国、中国、台湾、香港、タイ、シンガポール、マレーシア、インドネシアの8地域。欧米豪はアメリカ、オーストラリア、イギリス、フランスの4地域であり2016年度より調査対象に追加）の旅行嗜好や訪日経験の有無によるニーズ変化の把握を目的に、海外旅行経験者を対象としたインターネットによるアンケート調査を実施しております。本調査は2015年度からJTBFと共同で実施し、今年で7回目となりました。

当レポートではその中でも特に、アジア8地域と欧米豪4地域において関西地域を訪れた経験を有する旅行者の回答について分析し、観光動向を取りまとめたものです。

当レポートの詳細は、DBJウェブサイト「拠点レポート（関西）」（<http://www.dbj.jp/investigate/area/kansai/index.html>）に掲載していますので、ご参照ください。

DBJは、企業理念「金融力で未来をデザインします～金融フロンティアのたゆまぬ開拓を通じて、お客様及び社会の課題を解決し、日本と世界の持続的発展を実現します～」に基づき、今後とも地域に役立つ情報発信を積極的に行ってまいります。

【お問い合わせ先】

関西支店 企画調査課 電話番号 06-4706-6455